

平成28年度 見沼区対話集会開催概要（8月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	<p>・見沼区内にも避難場所があるが、大規模災害時、避難者を十分収容できるのか。</p>	<p>・さいたま市被害想定(防災カルテ)によるさいたま市直下の避難者の総定数は約23万人で人口の最大で約18%を想定しており、熊本地震を上回る想定となっています。見沼区内では、約7千人の避難者数が発生することが想定され、数字上は区内20か所の避難所で収容できる見込みですが、想定を上回る被害が発生する場合があると認識していたほうが良いと考えています。 【見沼区役所区民生活部総務課】</p>
2	<p>・防犯カメラの助成について伺いたい。</p>	<p>・今年度から、さいたま市地域防犯活動助成金交付事業において、補助対象経費に防犯カメラの購入又は設置に係る経費が追加されました。 【見沼区役所区民生活部総務課】</p>
3	<p>・地域包括ケアシステムについて、前回の地区懇談会からの進捗があれば伺いたい。</p>	<p>・地域包括ケアシステムについては、詳細が決まり次第、何らかの形でお知らせします。 【見沼区役所健康福祉部高齢介護課】</p>